

21世紀COEプログラム公開講演会

【主催】同志社大学一神教学際研究センター

【共催】同志社大学神学部・神学研究科

公開講演会

アパルトヘイト廃止後の 南アフリカと原理主義

● 講 師 ●

デイビッド・チデスター

(ケープタウン大学 教授)

● 日 時 ●

2007年6月30日(土) 午後2時~4時

● 場 所 ●

同志社大学 今出川校地 神学館3階 礼拝堂

○お問い合わせ

同志社大学一神教学際研究センター (CISMOR)

TEL: 075-251-3972 E-mail: info@cismor.jp HP: <http://www.cismor.jp/>

《プログラム》

- 1) 挨拶 森 孝一（一神教学際研究センター長・同志社大学神学研究科 教授）
- 2) 講演 デイビッド・チデスター（ケープタウン大学 教授）
「アパルトヘイト廃止後の南アフリカと原理主義」
- 3) コメント 磯前 順一（国際日本文化研究センター 教授）
- 4) 質疑応答 司会 森 孝一



《講師紹介》

David Chidester（デイビッド・チデスター）

1952年アメリカ合衆国カリフォルニア生まれ。ケープタウン大学教授（宗教学）。カルフォルニア大学サンタバーバラ校で Ph.D.（宗教学）取得。専門である植民地主義と宗教概念、比較宗教学の関係において高い評価を得ており、AAR（アメリカ宗教学会）をはじめ、諸機関より数々の賞を受けている。

著書に、“Authentic Fakes: Religion And American Popular Culture”, University of California Press, 2005年、“Savage Systems: Colonialism and Comparative Religion in Southern Africa Charlottesville”, University Press of Virginia, 1996年、『ズールーのシャーマン、クレド・ムツワ』荒木美智雄編、『世界の民衆宗教』ミネルヴァ書房、2004年など。